

令和7年度「全国学力・学習状況調査」の結果 －分析から見てきた成果・課題と今後の取組について－

区 名	大正区
学 校 名	南恩加島小学校
学校長名	原田 聡

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和7年4月17日（木）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数・理科）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数
- ・理科

(2) 質問調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・大阪市立南恩加島小学校では、第6学年 43名

令和7年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

【国語】国語科の平均正答率は62%で、大阪市を3%、全国を4.8%下回る結果となった。無回答率は5.2%で大阪市と比べて2.4%、全国と比べて1.9%高かった。

【算数】算数科の平均正答率は51%と、国語科に比べるとかなり低く、大阪市・全国ともに7%下回る結果となった。無回答率は5.8%で大阪市と比べて2.5%、全国と比べて2.2%高かった。

【理科】理科の平均正答率は52%で、国語科と比べると算数科と同様に低く、大阪市を3%、全国を5.1%下回る結果となった。無回答率は5.4%で大阪市と比べて2.4%、全国と比べて2.6%高かった。

分析から見てきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】

領域別では、「書くこと」の平均正答率が64.2%と一番高く、大阪市・全国平均に近い結果であった。これは、過去2年間の本校での国語科を中心とした校内研究の成果の表れであると考えられる。その他の内容を見ると、「言葉の特徴や使い方に関する事項」で平均正答率81.3%と、大阪市・全国と比べて約4%も上回っている。また、「情報の使い方に関する事項」の平均正答率は70%で、大阪市・全国と比べて約10%も上回り、「我が国の言語文化に関する事項」の平均正答率は85%と高く、大阪市・全国と比べて約5%も上回る結果となり、大きな成果を上げている。「話すこと・聞くこと」の平均正答率は57.5%と、大阪市と比べると6.5%下回っている。今年度の校内研究では「話すこと・聞くこと」の領域に焦点をあて、自分の考えを話したり、人の意見を聞いたりして考える力を培うための取り組みを進めているところである。今回の結果では、「読むこと」の領域において平均正答率46.9%と、大阪市と比べて10%も下回る結果となっており、今後の課題である。

【算数】

領域別では、「図形」の平均正答率が56.9%と高く、大阪市を0.5%、全国を0.7%上回る結果となった。その他の領域においては、約8%以上下回る結果となっている。中でも、「測定」の平均正答率は42.5%で、大阪市と比べて12.4%、全国と比べて12.3%と大きく下回っており課題が見られた。昨年度の課題であった「データの活用」領域での平均正答率は49%と低く、今回も大阪市・全国と比べて約12%下回る結果であったが、昨年度と比べると、約2%上回っており、少しずつではあるが成果が上がっている。

【理科】

領域別では、「生命」を柱とする領域の平均正答率が51.9%と、大阪市を0.5%上回り、全国を0.1%下回る結果となった。「地球」を柱とする領域の平均正答率は56.3%で、大阪市を7.5%下回り、全国を10.4%と大きく下回っており課題が見られた。また、「エネルギー」を柱とする領域の平均正答率が40%と最も低く課題が見られるが、大阪市・全国ともに平均正答率が40%台と低くなっており、全国的な課題であることがわかる。

「学校に行くのは楽しいと思いますか」の肯定的な回答率は93.1%、「自分にはよいところがあると思いますか」の肯定的な回答率は90.7%、「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」の肯定的な回答率は97.7%、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」の肯定的な回答率は100%、「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の肯定的な回答率は97.7%と、全国に比べてどれも非常に高い数値となっている。それに比べて、「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」の肯定的な回答率は74.4%となっており、25.6%の児童はいつでも相談できていないという結果となっているため、重要な課題と捉えている。児童の学習者用端末を使った「心の天気」の入力による気持ちの変化の把握や、相談機能の周知を図るなどして、より一層児童理解に努めていく必要がある。

今後の取組(アクションプラン)

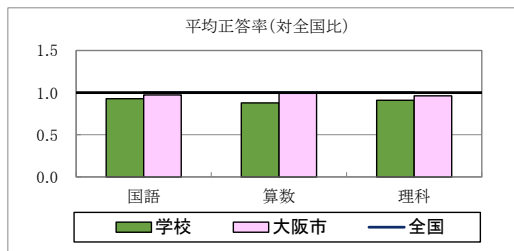
国語、算数ともに「読むこと」「データの活用」の問題に課題があった。国語では、資料を読んで空欄に当てはまる内容として適切なものを選択する問題の正答率が低かった。算数では、示された表や資料から必要な情報を選び、求める式と答えを書く問題や、課題を調べるために適切なグラフを選び、グラフを読み取って判断し、そのわけを書く問題、さらに、課題を調べるために必要な事柄を判断し、求め方を書く問題の正答率がかなり低いという結果が見られた。今後は総合的読解力の育成に向けて、取り組みを進めていく必要がある。また、これまでの読書に親しむ取り組みを継続し、読書時間を確保することで引き続き「読む」力を育んでいく。

質問紙調査の結果から、自他を相互に大切に思う心が育っている。この心をさらに熟成するよう、仲間とともに活動する機会を増やし、充実させていく。

【 全体の概要 】

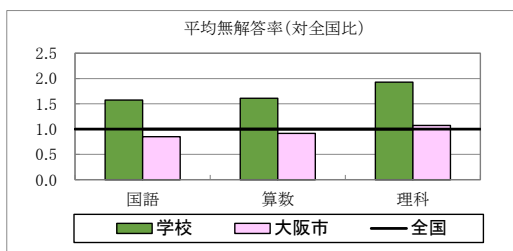
平均正答率（％）

	国語	算数	理科
学校	62	51	52
大阪市	65	58	55
全国	66.8	58.0	57.1



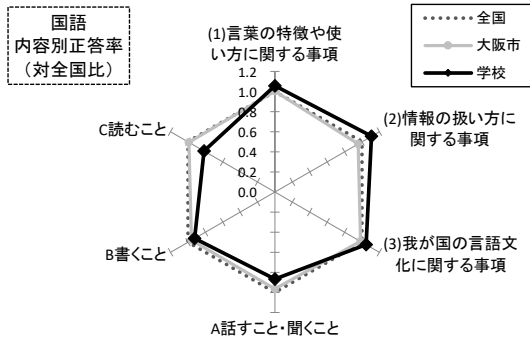
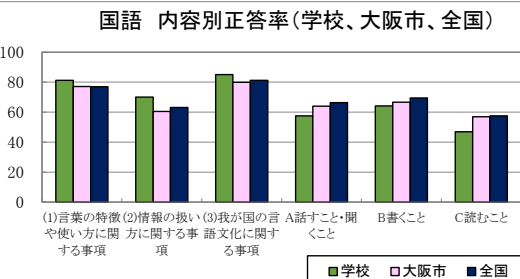
平均無解答率（％）

	国語	算数	理科
学校	5.2	5.8	5.4
大阪市	2.8	3.3	3.0
全国	3.3	3.6	2.8



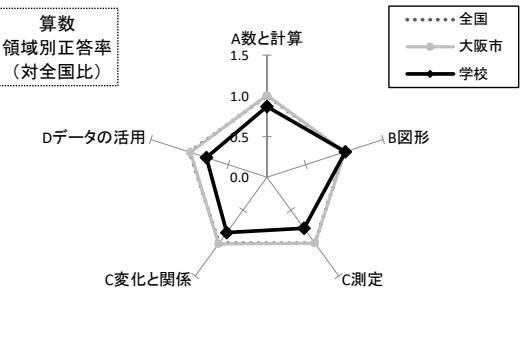
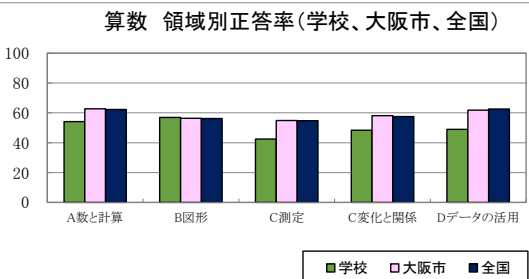
【 国 語 】

学習指導要領 の内容	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い 方に関する事項	2	81.3	77.1	76.9
(2)情報の扱い方に 関する事項	1	70.0	60.4	63.1
(3)我が国の言語文 化に関する事項	1	85.0	79.9	81.2
A 話すこと・聞くこと	3	57.5	64.0	66.3
B 書くこと	3	64.2	66.7	69.5
C 読むこと	4	46.9	56.9	57.5



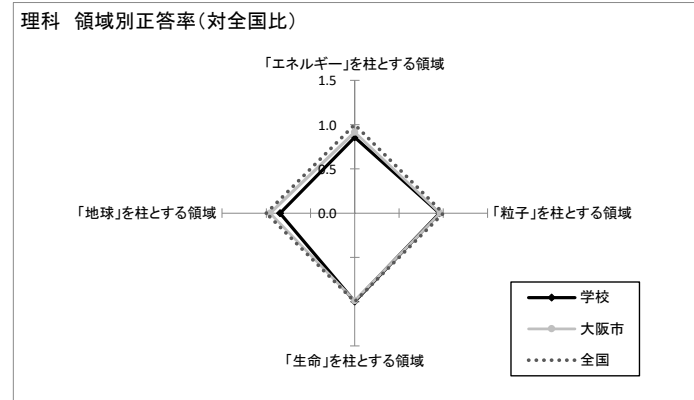
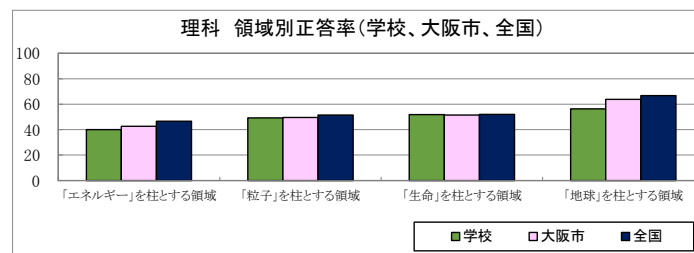
【 算 数 】

学習指導要領 の領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	54.1	62.7	62.3
B 図形	4	56.9	56.4	56.2
C 測定	2	42.5	54.9	54.8
C 変化と関係	3	48.3	58.2	57.5
D データの活用	5	49.0	61.9	62.6



【 理科 】

学習指導要領 の区分・領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 区分	「エネルギー」を 柱とする領域	40.0	42.7	46.7
	「粒子」を 柱とする領域	49.2	49.5	51.4
B 区分	「生命」を 柱とする領域	51.9	51.4	52.0
	「地球」を 柱とする領域	56.3	63.8	66.7



児童質問より

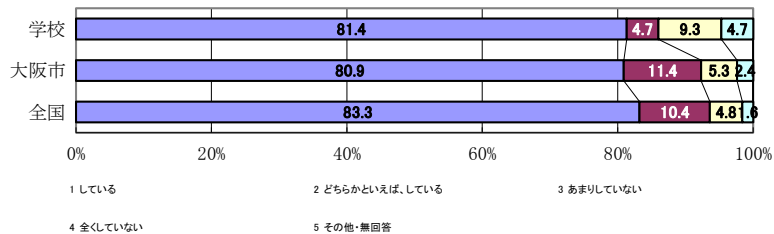
質問番号

質問事項

1

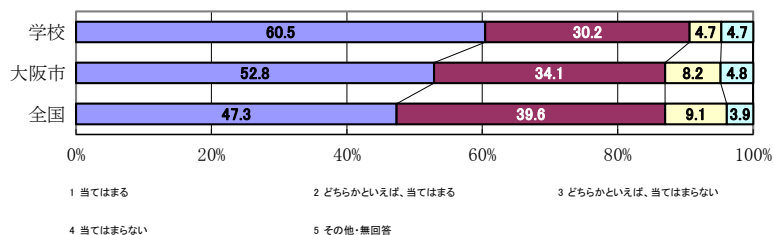
朝食を毎日食べていますか

1 2 3 4 5 6 7 8



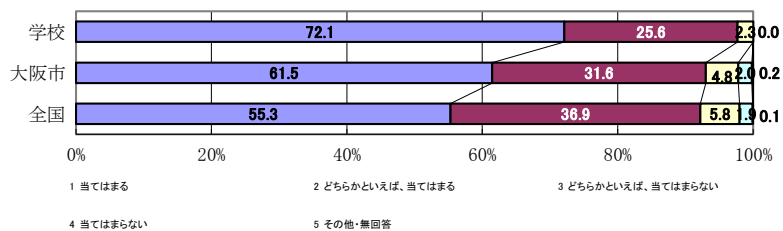
5

自分には、よいところがあると思いますか



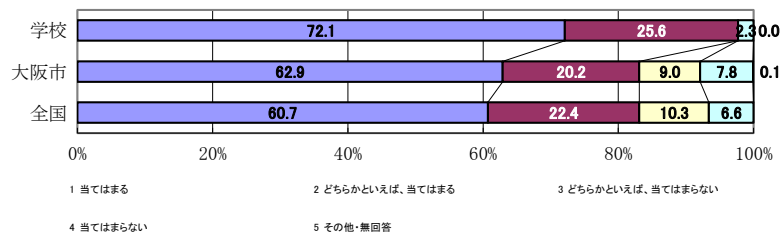
6

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



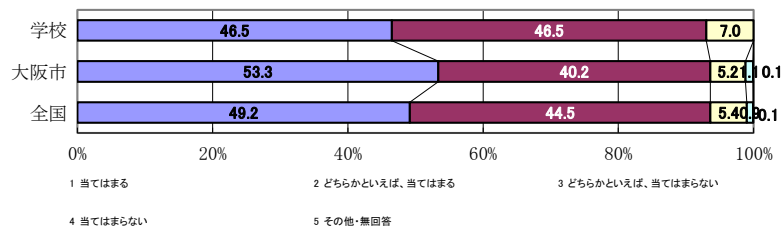
7

将来の夢や目標を持っていますか



8

人が困っているときは、進んで助けていますか



児童質問より

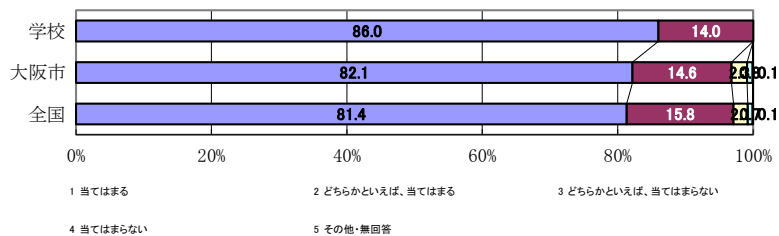
質問番号

質問事項

9

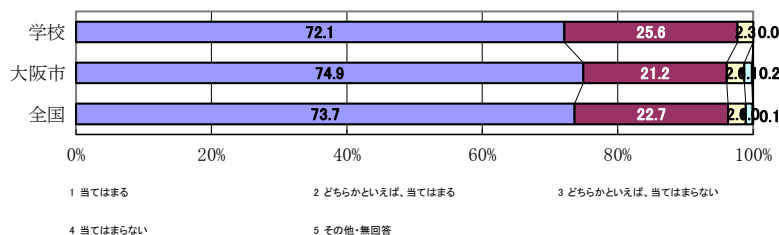
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか

1 2 3 4 5 6 7 8



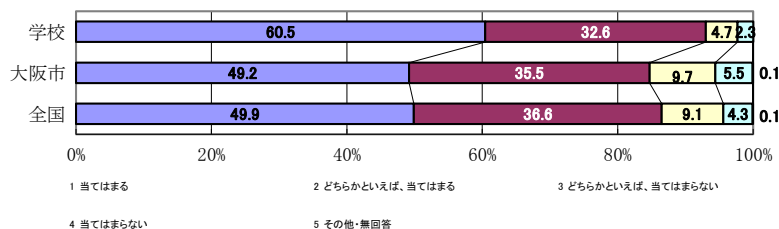
11

人の役に立つ人間になりたいと思いますか



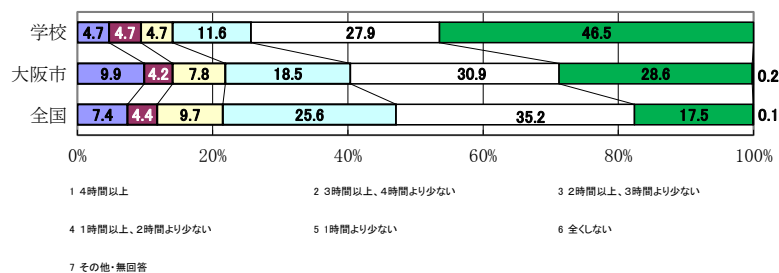
12

学校に行くのは楽しいと思いますか



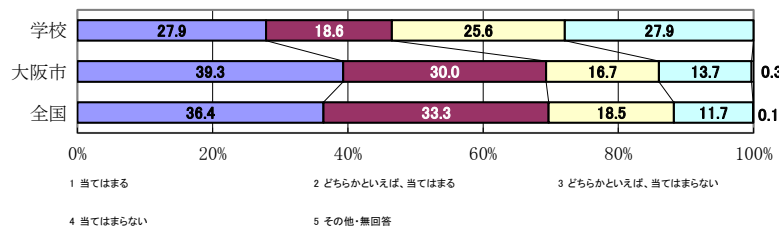
19

土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)



24

読書は好きですか



学校質問より

質問番号

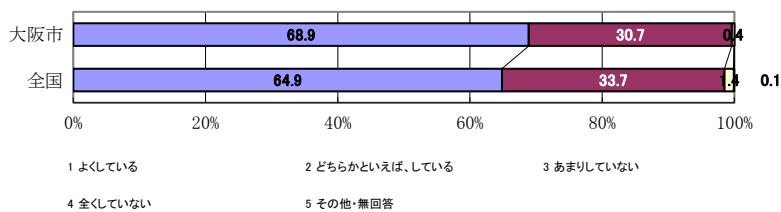
質問事項

18

授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

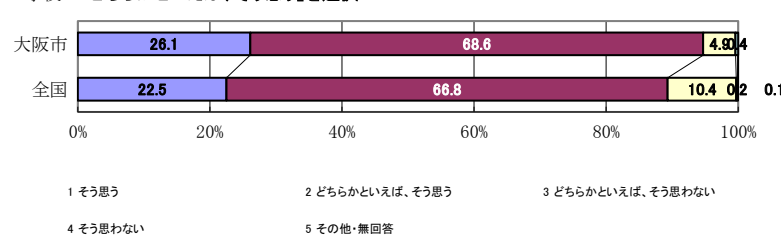
学校 「よくしている」を選択



25

調査対象学年の児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか

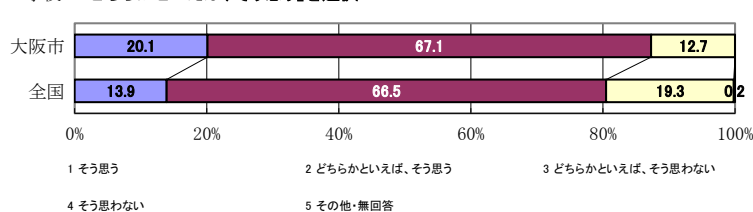
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



26

調査対象学年の児童は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか

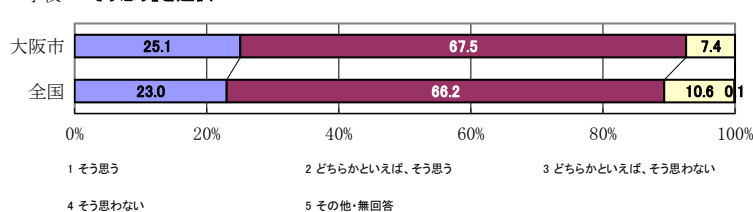
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



27

調査対象学年の児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか

学校 「そう思う」を選択



28

調査対象学年の児童は、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると思いますか

学校 「そう思う」を選択

